



## 「森と海の自然科・第17回山歩きを楽しむ会案内」

### 近鉄石切駅からくさかコースで生駒山に登ろう

- 1：日 時 2023年10月23日（月） 集合場所 近鉄石切駅改札口 10時30分  
 2：持ち物 弁当、水筒、雨具、双眼鏡、手袋、ストック等  
 3：目 的 生駒山から大阪平野を眺めよう  
 4：行 程 近鉄・石切駅（北口）・・・T字路（右折）・・・旧孔舎衛坂駅跡・・・霊岩寺・・・くさかコース登山口・・・石切場跡・・・こぶし谷・・・車道との出合・・・宮川谷コース分岐・・・生駒山山頂分岐・・・車道横断・・・生駒山山上遊園地（昼食・八大龍王見学）・・・摂河泉コース分岐・・・ガード下・・・遊歩道の立体交差・・・双子塚分岐・・・額田山展望台分岐・・・暗峠の国道出合・・・枚岡神社前・・・枚岡駅（解散）  
 5：行程距離 約9.41km 歩行数20476歩 歩行時間 4.0時間  
 6：経 路 下記の地図参照

担当 大石、李三

大阪に向かう京阪電車に乗ると左前方に見える山並みが生駒山山地です。奈良の都に行くにはこの山を越えなければなりません。一番高い山の生駒山で標高が642mほどです。生駒山への登り口はたくさんあります。今回はその中でも自然が良く残っているとされるくさかコースを登り、山頂からは摂河泉コースで枚岡駅を目指します。



石切駅北口

石切駅北口を右折し400mほど進むとT道路ぶつかります。ここを右に折れ旧孔舎衛坂駅跡を右手に見ながら進むと霊岩寺が見えて来ます。寺の横を進むと登山口にに着きます。道は最初から急登ですので、ゆっくりと登りましょう。



霊岩寺



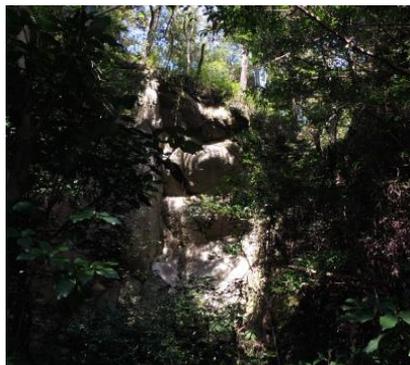
くさかコース登山口



旧孔舎衛坂駅跡

登山口の電信柱に「イノシシ出没注意」の張り紙がありました。山道に入るとなるほど道の左右はイノシシが掘った跡が見られました。熊よけの鈴をしているがイノシシにも効かなさそうと思いながら登りました。

山道には標識が整備されていましたので、道を間違えることはありません。しかし、厳しい登りが続きます。雑木林の山道は薄暗く、イノシシが出てきそうなところです。登っていくと水戸の途中に石切り場があります。大阪城築城のために切り出した石切場です。さらに登っていくとこぶし谷にでます。そこからしばらく進むと車道に出ます。車道を進むと生駒山山頂への標識が出てきます。登っていくとまた車道に出ます。長い階段を歩くと山頂にでます。



石切り場跡



生駒山山頂への標識



階段道は疲れます

山頂で昼食を摂り下山は遊園地を通過していくと右手に下りて行く道があります。摂河泉コースを下りて行きます。どんどんと下っていくと額田山展望台分岐にて、さらに下ると暗峠の国道で枚岡陣屋へと道を進み枚岡駅にて解散

生駒山山頂の三角点は遊園地の中にあります。三角点に触れることは残念ながらできません。



生駒山遊園地



生駒山三角点



大阪平野の展望



山頂は鉄塔だらけです



下山道の摂河泉コースの標識をも落とさないように。

